

平成 28 年度 研究計画書

Research Plan FY2016

DATE : 平成 28 年 6 月 24 日

講座名・職名 Course Title・Job Title	ヨーロッパ・アメリカ I 講座 准教授
氏名 Name	中村 未樹
専門分野 Academic Field	イギリス演劇

平成 28 年度 研究計画 (ホームページで公開) Research Plan FY2016 (Post on Website)

主たる研究テーマ Principal Research Subject	エリザベス朝演劇				
<p>研究計画 (400 字~500 字で記入すること。) Research Plan (Approximately 100 Words)</p> <p>エリザベス朝の英国の舞台における演技と演劇空間のコミュニケーションを考察することを目的として、平成 28 年度は前年度における「エリザベス朝演劇におけるパッションの表現、抑制、伝達、受容」に関する研究をさらに継続し、以下の三つの作業を行う。</p> <p>(1) ウィリアム・シェイクスピアの歴史劇『リチャード二世』の分析を行う。本作品における悲嘆を中心としたパッションの問題について歴史認識、及び時間感覚との関連から考察していく。</p> <p>(2) エリザベス朝演劇におけるパッションとコンパッションの問題について「感情のコミュニティ」という観点から考察する。当時の劇場における観劇経験の在り方について、コミュニティ、コミュニケーションなどのキーワードに基づいて心理学的、社会学的立場からの分析を試みる。</p> <p>(3) 『リア王』におけるパッションについての昨年度の研究をさらに継続して行う。特に今年度は四大悲劇という作品群における本作品のパッションの特徴について検討していく。</p>					
共同研究可能な分野 Research Fields feasible for joint research *1	英米・英語圏 文学				
キーワード Keywords*2	シェイクス ピア	エリザベス朝演劇	役者	演技	パッション